

広
報

おきなわ

2015
DECEMBER

12

NO.498

OKINAWA CITY NEWS・広報おきなわ



コザモータースポーツフェスティバル 2・3

フォトニュース・話題 6・7

今月の人・わったーじちくわい 8・9

東海秋まつり2015 10

おきなわ芸能フェスティバル 12・13

人口14万人達成記念セレモニー 14

財政健全化判断比率 17

お知らせ 18~23

プロライダーの技に観客は息を飲む

県内初となる総合モータースポーツイベント「コザモータースポーツフェスティバル」が11月3日にコザ総合運動公園で開催され、コザしんきんスタジアムでは、多くの観客が見守る中、モトクロスバイクが華麗に宙を舞う、フリースタイルモトクロスが、6人のプロライダーにより披露された。

ホームページ <http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>



▲タイヤスモークをあげてスタートするミニドラッグ



▲タイヤを滑らせながら、絶妙なコントロールで車を操るドリフト



▲2015RMC世界競技会の日本代表に選出された平良響選手も出演



▲巧みなバイク操作を披露する2輪ジムカーナー▲



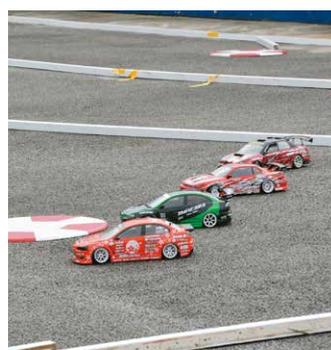
▲ミニバイクの華麗なライディング



▲360度ターンを決める4輪ジムカーナー



▲多くの観客でにぎわうカスタムカーやクラシックカーの展示ブース



▲本物の車の様にドリフトするラジコンカー



▲ラジコン体験は子ども達に大人気

2015沖縄市モータースポーツ振興イベント

コザモータースポーツ

KOZA MOTOR SPORT FESTIVAL

フェスティバル



▲大人顔負けの走りを見せるミニモトクロスのちびっこ達



▲女性ドライバーも大活躍



▲片輪を上げながら急斜面に挑戦する四駆車



▲富名腹選手を飛び越える国際A級スーパークラスチャンピオンの小川選手(二輪トライアル)

本格的なモータースポーツの拠点となるサーキット場の建設に向けて、モータースポーツの魅力を伝えるとともに、モータースポーツの振興を促進するイベント「コザモータースポーツフェスティバル」が11月3日、コザ総合運動公園で開催された。同フェスティバルは、県内で活動している各種モータースポーツ団体などが協力し、二輪・四輪のオンロード・オフロードの競技デモンストレーションや同乗体験、車両展示などが行われる総合モータースポーツイベントとなり、訪れた約1万7千人の観客は、多種多様なモータースポーツを楽しんだ。



▲ミニモトクロス親子体験の様子



▲JAFブースの子ども免許証は大盛況



▲憧れのスーパーカーの前は常に人だかり



▲ミニ警察展や警察車両の展示も行われた



▲将来は白バイ隊員だね！

泡瀬小が嬉しい報告

バドミントン九州大会出場・ 珠算全国大会優勝

泡瀬小学校(宮城和也校長)の児童らがバドミントンと珠算で優秀な成績を収め、10月21日に狩俣教育長を訪ね、喜びの報告を行った。

報告に訪れたのは、第32回全九州小学生バドミントン選手権大会に派遣された7人と、平成27年度全国珠算選手権大会で、団体戦の県代表チームのメンバーとして出場した島袋羽亜菜さん、全日本通信珠算競技大会 沖縄県大会の団体優勝と個人2位になった児童3人。児童らは、それぞれの大会の様子や今後の目標を語り、最後に珠算のフラッシュ暗算を披露した。



練習の成果を披露

沖縄市小学校音楽発表会

市内16小学校の生徒が参加した市小学校音楽発表会(市教育委員会・市小学校音楽教育研究会主催)が、11月9日に市民会館大ホールで開催された。同発表会は、児童に発表の場を設け、音楽を楽しむ喜びを経験するとともに、音楽教育の向上発展を図ることを目的に行われている。発表会は、大勢の保護者らが見守るなか、生徒たちは練習の成果を披露した。中頭地区大会への派遣は次のとおり。独唱・浅野実結(諸見小2年)／重唱・越來小3年吉村央・大嶺芽香・森屋椎菜／合唱・島袋小6年1組・コザ小6年・高原小6年2組と4組・中の町小5年・諸見小6年／合唱奏・比屋根小6年

▶一致団結して練習の成果を披露した



▶賞状を手に、次の大会でも活躍を誓う児童達

美東中が中頭陸上2連覇

選抜ハンドボールは全国へ

美東中学校(飯島正仁校長)が10月1日に県総合運動公園で開催された第42回中頭地区陸上競技大会のAブロックに出場し、男子が1位、女子が2位で、2年連続の総合優勝を果たした。

また、同校から女子ハンドボールの県選抜チームに3人が選ばれ、10月11日と12日に長崎県で開催された第24回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会の九州地区予選会に出場した。チームは大会で3位に入賞し、全国大会への出場が決まった。全国大会は浦添市民体育館と沖縄県立武道館を会場に12月23日から27日にかけて開かれる。



▶優勝旗と賞状を手に狩俣教育長を訪ねた選手達



▶海外で貴重な経験を積んで帰ってきた生徒達

海外に渡り見聞を広める

中学生海外短期ホームステイ

平成27年度沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣事業が7月29日から8月21日までの日程で行われ、市内8中学校の代表生徒12人がアメリカ合衆国のワシントン州ピュアラップにホームステイした。

生徒たちは、ホームステイ先での交流、商業施設や公共施設の訪問見学、自然体験、ボランティア活動、英語の授業などを通して、語学学習や文化交流を行ったほか、姉妹都市のレイクウッド市にも足を運び交流した。10月16日には、市役所で報告会が開かれ、生徒達は、ホームステイで学んだことや、意識の変化、感謝の気持ちなどを語った。

教育振興の功績者を称える

平成27年度沖縄市教育表彰式典

学校教育、社会教育、スポーツなどに深い関心と情熱を注ぎ活躍した方の功績を称え敬意を表する市教育委員会表彰式典が11月6日に沖縄市民小劇場あしびなーで行われた。

式典では児童生徒53人、職員8人、個人19人の合計80人と7つの団体が表彰され、狩俣教育長から1人ひとりに表彰状と記念品が贈られた。受賞者を代表して社会教育の振興で表彰された比屋根自治会の宮里和夫会長は「生涯学習や青少年育成など、自治会は地域や学校との関わりが深く、当然の職務を果たしたに過ぎず、受賞は身に余る光栄。これからも微力ながら力を尽くしていきたい」とあいさつした。



▲本市の教育振興に貢献した受賞者達

税の絵はがき、作文を表彰

小中高生17人が受賞

市役所で11月11日に「小学生の税に関する絵はがき」、「中学生の税についての作文」、「税に関する高校生の作文」の表彰式が行われ、小学生5人と中学生11人、高校生1人が表彰され、また、租税教育推進校に選ばれた宮里小学校(高良京子校長)には感謝状が贈られた。

式では受賞者を代表して、宮里中3年の平良美成さんが沖縄税務署長賞受賞作の「マイナンバー制度と税金の使い道」を読み上げ、「税金は未来への投資となるように、教育をはじめ有益なことに正しく使って欲しい」と発表した。

コンクールには小学校から312点、中学校から2645点、高校から1026点の応募があった。

▶受賞した生徒達と関係者ら



連携し総合的に若者を支援

市青少年センター若者相談窓口開設

市青少年センターが10月30日、センター内に若者相談窓口を開設した。

窓口の設置は、「市内には様々な相談窓口があるが、市民は相談先を把握できていない」との声を受けて開設されたもので、相談内容に応じて専門機関を紹介し、問題解決に向け総合的な支援を行う。対象者は、義務教育終了者(15歳)から39歳までの市民とその家族。

11月6日に行われた看板掲揚式のあいさつで狩俣教育長は「多岐に渡る若者の悩みに耳を傾け、関係機関と連携して自立の支援をしていきたい」と語った。

電話：098-933-8636



▶関係機関と協力し、若者を支援するネットワークを構築する



▶自身の子育て経験から来場者に助言する 新垣氏

自己肯定感を育む教育について講演

自身の子育て経験からアドバイス

平成27年度子育て講演会が10月29日に市民会館中ホールで開催され、認定キャリア教育コーディネーターの新垣道代氏(あのきみちよ)が講演した。

新垣氏は発達障がいのある息子を育てた経験から、子育て中の成功例と失敗例を挙げ、こどもの年齢に応じた子育てや周囲に助けを求め、こどもと向き合うことの大切さを説いた。また、こども達が店を企画し、仕入れから販売まで体験するキッズマーケットでのキャリア教育などを紹介し、人との関わりの中で自己肯定感を育み、自分らしく生きる大切だと語った。



▲過去最高643kgの善意が寄せられた

「もったいない」から「ありがとう」
ひとり一品運動 贈呈式

市社会福祉協議会(横静江会長)が、10月16日に、社会福祉センターで、市民から寄せられた食料品を、市内の福祉支援関連5団体に贈呈した。同協議会は、平成21年度からひとり親世帯や生活困窮世帯へ、食料品などを提供する「ひとり一品運動」を展開している。

今回、贈呈された食料品は、9月1日から25日までに、各自治会を通して各家庭から提供されたものや、職域、個人、また、10月3日、4日に開催された、福祉まつりで提供されたもので、過去最高の643kgとなった。市民から寄せられた、食料のお裾分けの善意は、各団体の支援活動として活用される。市社協では、食料品などの寄付の受付を常時行っている。

ボランティア活動でセンター事業をPR

沖縄市シルバー人材センター事業普及啓発促進月間

公益社団法人 全国シルバー人材センター事業協会では、10月をシルバー人材センター事業普及啓発促進月間と定め、10月の第3土曜を「シルバーの日」として推奨していることから、本市の公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター(桑江良哲理事長)が、同センター事業の普及と啓発を目的に10月17日、「シルバーの日」清掃として、中央パークアベニューと一番街商店街周辺の清掃を実施した。

また、月間中、中央パークアベニューにある「ゆんたくまちや」では、普及パネル展が開催されたほか、10月21日には、独居高齢者宅の清掃ボランティアも実施され、期間中、193人がボランティア活動を行った。



▲「シルバーの日」清掃には、116人ものボランティアが参加



▲収納率の向上を目指し、士気を高める職員

職員が一丸となり収納対策
国保料収納率向上対策本部設置

市は、桑江市長を本部長とする「沖縄市国民健康保険料収納率向上対策本部」を設置し、10月26日に市役所前広場でセレモニーを開いた。

対策本部は国民健康保険の運営安定と財政健全化を図るため、滞納金の組織的・効率的な徴収と収納率向上の事務改善を目的としており、市国民健康保険課では毎週水曜日に午後8時まで夜間窓口を開設しているほか、滞納世帯への夜間・休日訪問による納付指導、コンビニ収納の実施、度重なる催告に応じない世帯に対しては財産調査を行い、差し押さえを執行している。市の国民健康保険料収納率は平成22年度から上がり続けており、平成26年度は92.93%だった。

沖縄市の活性化を研究

ゆがふう塾最終報告会in沖縄市

ミュージックタウン音市場で11月13日に「ゆがふう塾最終報告会in沖縄市」(中部広域市町村圏事務組合主催)が開催された。

ゆがふう塾では、毎年、中部広域市町村圏の職員らが同圏内の1自治体について調査研究を行っており、今年度は沖縄市が対象となった。報告会では『日本ユニークな動物園で賑わい創出～「沖縄こどもの国」を中部の観光拠点へ～』、『きっかけは子育てから～そうだ、ゴヤに住もう!～』、『沖縄市におけるスポーツの可能性～魅力あるスポーツコンベンションシティを目指して～』のテーマで調査研究した3つのグループが、沖縄市を活性化するための提案を発表した。



▲沖縄市の活性化に向け、様々な角度から提案された



▲生地を伸ばす、そば職人の子ども達

子ども達に体験学習の場を設け、協同性や自主性、創造性などを培うことを目的に実施している、チャンプルー探検隊（市青少年センター主催）の「今日から！そば職人」が10月17日、市福祉文化プラザで行われた。

同イベントは、10月17日の沖縄そばの日に合わせて開催され、子ども達が専門講師から、沖縄そばの打ち方を習いながら、沖縄そばの歴史や沖縄の食文化について学ぶ講座で、約20人の子ども達は、小麦粉に卵や水などを加え、手でこねて生地を作り、しばらく寝かした後、麺棒で伸ばし、包丁で切ってから、最後に全員の麺を釜で茹でた。できあがった沖縄そばは、生麺らしい食感の麺で、子ども達は、おいしそうに頬張り完食した。

おいしい「沖縄そば」完成！
チャンプルー探検隊3 今日から！そば職人

ホールをねらいナイスショット 第48回グラウンドゴルフ大会

グラウンドゴルフを通して、会員間の親睦交流と健康・体力の保持増進を図ろうと、第48回グラウンドゴルフ大会（かりゆしシニアクラブ主催）が10月30日に市陸上競技場で開催された。

大会には市内の老人クラブ29チーム174人が出場し、さわやかな秋晴れのもと競技を楽しみ、42人が合計50回のホールインワンを記録した。大会の結果は次のとおり。（敬称略）

【男性の部】優勝=平安座唯孝（山里）、準優勝=高江洲昌徳（諸見里）、3位=金城繁（古謝）【女性の部】優勝=池城幸恵（諸見里）、準優勝=松本貞子（諸見里）、3位=當山喜美子（照屋）【団体の部】優勝=諸見里B、準優勝=松本A、3位=古謝A、高原



▲選手達は8ホールの2コースで合計打数を競った



▲功労者表彰された市食生活改善推進協議会の会員

市食生活改善推進協議会（高江洲恵美子会長）の会員らが、功労者表彰され、11月5日に市役所を訪れ、桑江市長に受賞の報告を行った。

表彰されたのは、比嘉輝子さん（平成26年度公衆衛生事業功労者表彰個人）、當山美枝子さん（平成27年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰）、眞喜志末子さん（平成27年度公衆衛生事業功労者表彰）、市食生活改善推進協議会（平成26年度公衆衛生事業功労者表彰団体）。

表彰された比嘉輝子さんは「とても重みのある賞を頂き、報告できることが非常に嬉しい。協議会は、平成元年から活動しており、これまで歩んできた歴史が表彰されたと思います」と受賞の喜びを話した。

日々の尽力が評価される
市食生活改善推進協議会功労者表彰

同郷の仲間が集まり健康祈願 青那志共栄会カーウガン

あおなし ちようけん
青那志共栄会（大工廻朝健会長）は、旧暦の9月9日にあたる10月21日に、美里の拝所でカーウガン（井戸御願）を行った。

青那志は昭和15年頃から昭和28年まで旧越來村にあった集落で、現在は米軍嘉手納基地の一部になっている。拝所は青那志の井戸「チンガー」に併設されていたもので、昭和58年に現在地に移設された。

カーウガンには青那志の出身者が集まり、拝所に果物、線香、菊酒を供え、幕開けに唄三線を奉納し、手を合わせて家族の健康や子孫繁栄を祈願した。青那志共栄会には約320世帯の会員がおり、行事や活動を通して親睦を深めている。



▲手を合わせて祈る青那志共栄会の大工廻会長（右）達

安村 光滋みつしげさん

(49)



人を育てる
ラグビーの普及を目指す

ラグビーワールドカップ2015が、今年の9月から10月に、イングランドで行われ、日本代表チームが、世界に通用することを証明して話題となった。4年後の2019年、同大会は日本で開催される。今回は、沖縄県ラグビー協会理事長の安村光滋さんにラグビーの魅力について話を聞いてみた。

安村光滋さんは、市越来で生まれ育ち、小中学校の時には野球部に所属し、日々練習に励み、中学校卒業後は、県立コザ高校へ進学した。当時は、体が小さいというコンプレックスがあり、自分に自信が持てず、自らを変えたいとの思いで、ラグビー部に入部した。

当時のコザ高校は、指導者と選手に恵まれたこともあり、安村さんが在学中の3年間連続して全国高等学校フットボール大会に出場した。また、その他にも九州代表選手や、高校日本代表選手に選ばれ、韓国やウエールズへの国外遠征に参加した。その後、筑波大学へ進学してからもラグビーを続け、社会人となってからは、母校であるコザ高校や石川高校でラグビー部の指導にあたり、現在は沖縄県ラグビー協会の理事長として、運営を担っている。

ラグビーの正式名称は、ラグビーフットボールで、1チーム15人で構成される。楕円形のボールを奪い合って、相手陣のインゴールまで運んでトライしたり、H型のポール上部に蹴り入れたりして得点を競うスポーツだ。2016年のリオデジャネイロオリンピックでは、7人制のラグビーが、100年ぶりに正式種目に決まっている。また、ラグビーと違って、両腰にタグと呼ばれる

2本の紐を付け、タックルの代わりにタグを奪い、相手の動きを止めるタグラグビーや、日本発祥のビーチラグビーなど、様々な種類があり、レクレーションや教材として、こどもから大人まで誰でも楽しめる。

安村さんは、ラグビーでのタックルを手で触る「タッチ」に置き換えた、タッチラグビーの日本代表40歳の部に選出され、今年4月から5月にかけてオーストラリアで開催された、第8回ワールドカップに出場した。安村さんは「今後は、2017年にニュージーランドで開催される中高年齢者の国際総合競技大会ワールドマスターズゲームスの日本代表選手になることを目標に、日々トレーニングをしています」と意気込んでいる。

安村さんに、これからの沖縄のラグビーについて尋ねると「ラグビーは、自由度が高く、シンプルなのが魅力であることもさることながら、試合が終われば全員が仲間という考えのノーサイド精神や、One for all, all for one（1人はみんなのために、みんなは1人のために）の精神があり、情操教育を学ぶには良いスポーツで、沖縄での競技人口をもっと増やしたい」と、思いを語った。

戦後文化シニアター

今月のヒストリート

はや年末。年の明け暮れに向けて何かとせわしない時期です。しかし今月は、特に子どもたちにとって最大のお楽しみ、クリスマスがやってきます。

ヒストリートIIで開催中の企画展「コザ孤児院―戦世の子どもたち―」にかかると、1947年ごろからコザ孤児院でもクリスマス行事が行われていたことが新聞記事にみえます。米軍部隊や米婦人会の催すクリスマスパーティーに戦災孤児らが招待されたというものです。

戦災孤児への支援は、身寄り探しなどをはじめ終戦直後から始まっており、一般市民や越来村役場職員から物品・金銭の寄付が早い段階で寄せられています。

また、今回の企画展に際しては、コザ孤児院や養老院への「ララ物資」提供に関する英文資料（1947年）が新たに見つかりました。

戦場で凄惨な体験をし、幼い身で過酷な人生をたどることとなった戦災孤児も、このような救済の手にひとときの安らぎや嬉しさを得たのではないのでしょうか。

企画展「コザ孤児院―戦世の子どもたち―」は、今月27日（日）までの開催です。終戦から70年目の年の暮れ、改めて沖縄戦とそれがもたらした影響について考えてみませんか。平和で明るい来年を迎えるために。



1947年ごろのコザ孤児院。ララ物資より暖かそうな服やお人形が届いた！
【写真：沖縄県公文書館 所蔵】

■ 市史編集担当／
TEL：929-4128（直通）
■ ヒストリート、ヒストリートII／
TEL：929-2922

センター自治会

地域が協力し活気あふれる街を

センター自治会（我喜屋盛永会長）の区域は、ゲート通り、サンシティ、一番街、中央パークアベニューに囲まれ、催しが多い地域となっている。

催しで街は、にぎわうが、人の繋がりは薄れてきており、会員も減っていることが自治会の悩みで、我喜屋会長は「昔とは環境が変化しているので、新しい仕組みを作る必要がある。みんなで力を合わせ、街を盛り上げたい」と話す。最近の取り組みでは、こども

達に方言やものづくりを教える

キッズデポをはじめから、公民館に足を運ぶこどもが増え、街中であいさつされるが増えたそう。どうすれば楽しいか、どうすれば公民館に人が集まるかを常に考えている我喜屋会長。「沖縄市は古いものと新しいものが混在し、何でもできる街だと思ふ。センターは新しい街なので、新しい発想で、新しいことをしなくてはいけない。これから若い人達の時代。青年会も募集している」と笑顔を見せる。

電話：938-5907



▶自治会の催しで空手を披露することも盛

大里自治会

地域住民の憩いの場

大里自治会（知念安治会長）の公民館は、地域住民が気軽に足を運ぶことができる憩いの場で、昔は農村地帯であったことから、現在でも農業に関連した祭事が多く取り行われている。

公民館では平日に、地域住民が作った野菜を販売しており、地域内外の客が買い求めて来館する。「新鮮で安心な上、値段も安い」と好評で、公民館が開く前から客が並ぶそう。また、公民

館のホールでは、昨年、ドイツで開催された世界空手道選手権大会で形の世界王者になった喜友名諒氏が道場を開いており、こどもから大人まで幅広い年齢の生徒が手ほどきを受けている。知念会長は「現在、公民館では、わんぱく相撲や新春マラソン、もちつきなどの催しに、こども達が参加しやすいように工夫している。今後は、こどもの育成にも力を入れていきたい」と話している。

電話：937-4458



▶新1年生歓迎会の流しそつめんは大好評

KOZA CHOICE!



所在地：沖縄市南桃原 1-11-3
営業時間：午前10時30分～午後5時
定休日：日曜日、祝日
問合せ：098-930-2271

わいに男性ファンも多いそうです。

今回の「KOZA CHOICE!」は、御菓子司 秀月堂の「チーズ饅頭」をご紹介します。沖縄市南桃原にある「御菓子司 秀月堂」は、様々な和菓子を提供している老舗の和菓子店で、行事やお祝い、土産にちょうどいい和菓子を数多く揃えています。中でも評判なのが、サクッとした衣に濃厚力マンベールチーズを丸ごと包みこんだ「チーズ饅頭」です。ほどよい甘さと隠し味の塩がクセになる一品で、そのままでも、温めても、冷やしてもおいしく味わえます。こどもにも大人にも人気の商品となっており、1日800個が開店早々に売り切れるほどで、まとめて購入する場合は電話予約がおすすめです。

また、かるかんやクンペンなどの沖縄伝統の菓子も取り揃えているほか、ゴマ、クルミなどの健康素材や黒糖、チョコレートなどを使用した豊富な種類の大福も人気で、控えめな甘さで上品な味



商品名：チーズ饅頭
事業所名：御菓子司 秀月堂
職種：小売店
代表者：萩堂 芳子

KOZA CHOICE!

元気な笑顔 未来へ輝け 東海秋まつり

東海秋まつり 2015

沖繩市の物産も多数紹介 多くの人が楽しむ



▲楽しいパフォーマンスに会場も沸く



▲色鮮やかな衣装に元気な笑顔のよさこい鳴子踊り



▶重さ約5トンの山車を勇ましく引き回す

沖繩市と姉妹都市である愛知県東海市で「元気な笑顔 未来へ輝け 東海秋まつり」をスローガンに「東海秋まつり 2015」(東海秋まつり実行委員会主催)が11月14日、15日の2日間、東海市元浜公園と製鉄公園、太田川駅前を会場に開催された。

同まつりは、産業まつりと文化祭、農業フェスティバルを統合した秋の一大イベントとして行われており、元浜公園会場の水のテラス広場では、よさこい鳴子踊りや尾張横須賀まつりの山車(だし)が披露された。また、産業まつりの会場では、各種団体や参加企業による物産の展示や即売などが行われ、沖繩市の物産も多数並んだほか、製鉄公園会場では、スポーツ交流大会や製鉄所工場見学が行われた。まつりには2日間で約21万3千人が訪れ、各会場は賑わっていた。



▲農産物展示即売会も大盛況



▲開会の挨拶をする鈴木淳雄東海市長



▲トマトによる健康まちづくりの応援ソング「なぞなぞトマト」を歌う合唱団の皆さん



▲沖繩市の物産コーナーでは多くの人が蜂蜜や泡盛を買い求めた



▲岩手県釜石市は復興支援のお礼に焼きさんまを振る舞った



▲多くの来場者がまつりを楽しんだ

まつりで11自治会が連携

第8回 越来城下町まつり開催



▶ステージにはたくさんの地域住民が登場した

越来城水辺公園を会場に11月14日と15日に第8回越来城下町まつりが開催された。

まつりは越来城水辺公園周辺の11自治会(安慶田、照屋、室川、城前、住吉、嘉間良、八重島、越来、吉原、宮里、センター)が連携して開催しており、各自治会の老人会や婦人会、青年会、サークルなどがエイサーや民謡、踊りなどを披露した。初日は、あいにくの雨天となったため、プログラムを変更しながら進行していたが、途中で大雨となり中止になる残念な結果となった。2日目は天気恵まれ、多くの観客が訪れて盛り上がった。

地域が結束して開く地域のまつり

第3回 美ら里まつり盛大に開催

青少年の健全育成と地域の活性化を目的に「第3回美ら里まつり」(同実行員会主催)が10月25日に市農研研修センターで開催された。

まつりは北部地区(美里、松本、知花、登川、池原、明道)の自治会や学校、住民、企業など、地域が一体となって開催されたもので、青年会や子ども会によるエイサー演舞が披露されたほか、多数の団体が出演し、吹奏楽やダンス、民謡、和太鼓、フォークソングなど、多彩な演目で来場者を楽しませた。また、今年にはヒージャオーラセーや琉球ドラゴンプロレスリングの試合、ストリートワークアウト沖繩のパフォーマンスも行われ、会場を盛り上げた。



▶戦前より変わることなく受け継がれている池原青年会のエイサー

こども達が芸能を披露

沖縄市子ども文化芸能まつり

こども達の持っている豊かな人間性や創造性を育み、文化・芸能への興味や関心、意欲を高めることを目的に、第18回 沖縄市子ども文化芸能まつり(市青少年育成市民会議主催)が11月1日に市民会館大ホールで開催された。

まつりは市インリーダー研修会のジュニアリーダーが司会を務め、こども会など、市内の10団体が出演し、エイサーやダンスを披露した。また、7月に開催された沖縄市少年の主張大会で、最優秀賞を受賞した沖縄東中3年の森田果南さんと山内中3年の新垣穂乃佳さんが特別出演し、意見を発表した。



▶お父さんと遊ぶコーナーで魚釣りゲームを楽しむこどもたち

ショーや体験コーナーにワクワク

児童センター結まつり

市児童センターが、10月24日に児童センター結まつりを市福祉文化プラザで開催した。結まつりは、児童センターが、こどもの活動拠点であることを幅広く知ってもらい、子育てに関する地域の福祉団体と住民が交流を深めることを目的に行われている。

会場には、制限時間内にどれだけ空き箱を積むことができるか競うゲームの体験コーナーや、紙コップと分光シートでスコップを作る工作コーナーが設置されたほか、こどもの国サイエンスキャラバン隊による科学体験ショー、キリスト教短大生によるステージショーなどが行われ、約650人の来場者でにぎわった。



▶元気いっぱいエイサー演舞

沖縄の郷土芸能が大集結

おきなわ芸能フェスティバル

多彩な演目に1万1千人の人出



市の伝統芸能を中心に、様々な文化芸能にふれる機会を提供する「おきなわ芸能フェスティバル」が11月3日に沖縄こどもの国で開催された。

フェスティバルは、子ども達や動物達による音楽隊パレードで始まり、メインステージではエイサー、獅子舞、琉球舞踊、組踊、空手、泡瀬京太郎（チンカラ）などのほか、南城市志堅原芸能保存会の醜童（ウツク）、北中城村の熱田フエーヌシマ、名護市城区の国頭サバクイ、徳島県徳島市の阿波おどり振興協会による演舞が披露され、フィナーレはカチャーシーで盛り上がった。サブステージではストリートダンスやフラダンスが披露され、ワークショップ会場にはエイサーや獅子舞の道具を制作して踊りを体験するコーナーなどが設置された。フェスティバルには約1万1千人の観客が訪れ、多彩な伝統芸能を楽しんだ。



▲市演劇ワークショップ「オキパフォ！」のステージ



▲こどもからお年寄りまで、みんなで踊ることができる国頭サバクイ



▲にぎやかに園内を行進する音楽隊パレード



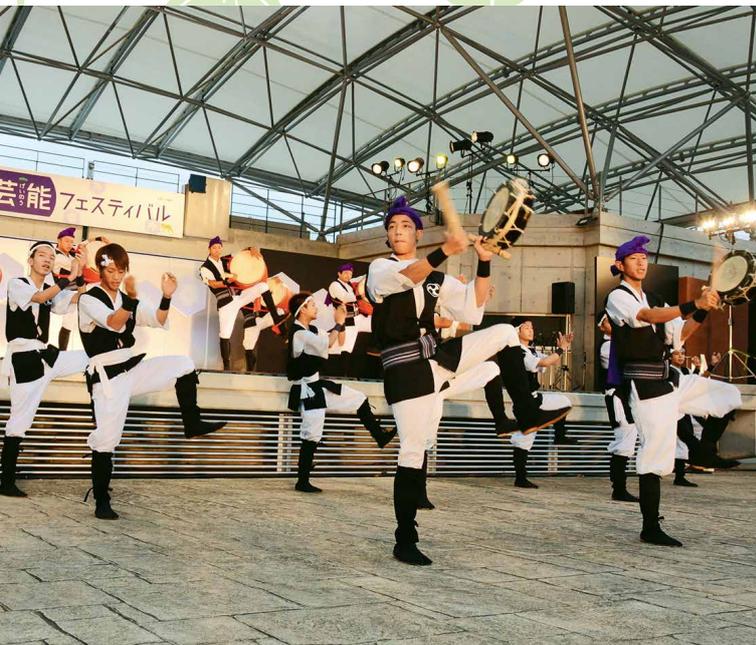
▲うちな～嘶家 志いさ一氏の沖縄落語



▲様々な伝統芸能を披露する市芸能団体協議会



▲キレのあるダンスで観客の目をくぎづけ



▲山里青年会のエイサー演舞



▲会場を盛り上げる徳島伝統の阿波おどり



▲迫力ある技が繰り出される空手の演武



▲力強く太鼓を打ち鳴らす古謝翔龍太鼓



▲胡屋仲宗根獅子舞の勇壮な舞い



▲勇ましく舞うフェーヌシマ



▲フェスティバルのために書き下ろされた組踊「インヌミ森屋敷」



▲醜童のコミカルな踊り



▲カチャーシーで盛り上がる会場



▲観客を笑顔にするこども達のフラダンス

人口14万人を突破しました!!

沖縄市人口14万人達成記念セレモニー

沖縄市の人口が、7月27日に14万人を突破したことを記念し、10月23日に市役所1階の市民ロビーで、人口14万人達成記念セレモニーが行われた。

セレモニーには、7月27日に出生届を提出し、新たに市民となった赤ちゃん5人と保護者が招



▶14万人目の市民となった赤ちゃんと保護者ら

待され、桑江市長や普久原市議会議長から認定証や記念品、花束が贈られ、沖縄こどもの国から年間パスポートが贈呈された。

保護者を代表して、知名定夏ちゃんのお父さんの知名定人さんは「子ども達が平和に暮らせるまち、住み良い沖縄市を、市民みんなでこれからも築いていきたいと思います」と挨拶した。さらに、上間心ちゃんのお母さん上間梓さんは「ちようど14万人目と聞いて驚いた。元気に成長して、社会に貢献できる人になって欲しい」と話した。

沖縄市では、平成16年1月に人口が13万人となり、約11年6か月で14万人に達した。

人事異動

平成27年11月10日付

◎総務部長(健康福祉部 部長兼福祉事務所長) 仲本 兼章

◎総務部 参事(総務部長) 島田 孝

◎健康福祉部長兼福祉事務所長兼健康推進室長(健康福祉部次

長兼健康推進室長) 上原 三千代

※新職名(旧職名)氏名

みんなで街をきれいに

第20回クリーンデーin沖縄市

沖縄市と各自治会が協同で、11月8日に「平成27年度第20回クリーンデーin沖縄市」が実施された。クリーンデーは、地域の道路、公園などの清掃活動を通して、ポイ捨て防止についての意識を啓発し、快適な生活環境や、国際文化観光都市にふさわしい環境美化の保全を図り、住みよい街づくりを推進することを目的に行われている。

当日は、こどもからお年寄りまで、多くの市民に加え、市内各団体が参加した。参加者らは、ごみ袋を手に、地域を巡回し、捨てられたごみを分別しながら回収した。今回のクリーンデーに参加した山城美帆さん(宮里中2年生)は「ペトボトルやお菓子の紙くずなどが思ったより多く捨てられていたが、みんなと一緒に回収して通学路がきれいになり、気持ちがいい」と感想を話した。

この日の清掃で、回収されたごみの量は合計4,004kg。



▶多くの市民が協力し、各地域を清掃する様子



▶古謝自主防災組織とともに避難する園児ら

もしもの時に備えて

平成27年度沖縄市防災訓練

市全域を対象とした防災訓練が、11月5日に実施され、自治会や学校、福祉事業所、市内企業など151団体、約2万2千人が参加した。

防災訓練は、地域防災計画に基づき、大規模地震と津波の発生を想定して行われ、避難行動に特化した実践的な訓練を通し、防災意識の啓発や、津波避難計画などの検証を行うことにより、地震や津波災害に対する防災体制の向上を図ることを目的と

している。

訓練は、午前10時に沖縄県全域で、強い地震が観測され、緊急地震速報や大津波警報が発表されたと想定し、参加団体はIP無線で情報収集を行いながら、各地域で決められた避難場所を目指した。

古謝地域では、訓練に参加した園児らが、古謝自主防災組織の誘導のもと、小雨の降るなか、万が一の災害に備えて、懸命に避難訓練を行った。

難病等の方々への 障害福祉サービスに関するお知らせ

平成25年4月に施行された障害者総合支援法において、難病等についても障害福祉サービスの対象となりました。対象となる方々は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障害福祉サービス等の受給が可能となります。

対象となる難病の詳細については、障がい福祉課(市役所1階)までお問い合わせください。また、市ホームページにも情報を掲載しております。

なお、現在指定要請中の「沖縄型神経原性筋萎縮症」は、新薬に関する情報等、最新情報を患者会及び家族会等で確認できますので、下記の「沖縄県内難病患者団体一覧」をご活用ください。

お問い合わせ：障がい福祉課 給付係 内線3157

沖縄県内難病患者団体一覧

団体名	代表者	連絡先
希の会(沖縄型神経原性筋萎縮症)	我如古 盛 健	090-8290-5746
OPLL(後縦・黄色靭帯骨化症)友の会	黒島 妙子	070-5413-8350
脊髄小脳変性症/多系統萎縮症患者・家族交流会	井上 栄治	090-5937-5292
沖縄クローン病・潰瘍性大腸炎友の会 (http://okinawa-ibd.ciao.jp/)	宮本 勝也	090-8413-2621 070-5819-4876
全国膠原病友の会 沖縄県支部 (http://blog.kougen-okinawa.sunnyday.jp/)	阿波連 のり子	090-1944-2441
もやの会 沖縄ブロック	金城 忠英	098-879-5591
全国パーキンソン病友の会 沖縄県支部	又吉 忠常	090-8294-1974
日本ALS協会 沖縄県支部	伊波 多和子	090-5028-4599
全国筋無力症友の会 沖縄県支部	上原 アイ子	090-7479-8841
沖縄県網膜色素変性症協会	長嶺 房子	北部部会 0980-53-1262 中部部会 chi070907@yahoo.co.jp 南部部会 080-6495-6846 那覇・浦添連絡員 080-2773-1571 八重山部会 090-5081-5622
神経難病友の会 八重山	松藤 純	090-6635-4185 090-8763-3670
八重山クローン病・潰瘍性大腸炎患者家族の集い	内間 洋子 村山 盛有	090-9784-8219 090-1179-6912
強皮症・皮膚筋炎ゆんたく会	伊是名 恵子	090-3792-0199
MS友の会(多発性硬化症・視神経脊髄炎)	仲里 清彦	090-8290-3569
四つ葉の会(宮古膠原病友の会)	下地 ヒロ子	090-5489-4109

(平成27年10月末 現在)

※団体一覧は「沖縄県難病相談支援センターアンビシャス」より情報提供頂いた資料をもとに作成しています。
※最新情報は、沖縄市役所公式ホームページ(<http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>)で随時更新していきます。

音楽でまちを活性化

プロムナードコンサート

市内の小・中学校や高校、社会人などの吹奏楽団による、まちなか演奏会プロムナードコンサート（沖縄商工会議所主催）が11月7日、一番街商店街のゴザBOX前で開催を皮切りに始まった。初日は、美原小、沖縄東中、安慶田中の吹奏楽部の演奏に加え、美東中吹奏楽部と社会人楽団のティラミスが共演し、観客を楽しませた。

同コンサートは、音楽を活用して、市中心市街地を活性化することを目的に行われており、来年2月までの毎月第1・3土曜日に市中心市街地で開催される。



▶オープニングを飾る美原小学校吹奏楽部



▶ソロパートは圧巻。ワークシヨップの成果を披露することも達

ジャズでスイング

JAZZ de NIGHT 2015

今回で16回目となる、JAZZ de NIGHTの日スペインVol.16「JAZZ de NIGHT 2015」(主催：沖縄市・ミュージックタウン音市場・沖縄JAZZ協会・中部支部)が、10月24日にミュージックタウン音市場で開催された。

コンサートのオープニングは、沖縄JAZZ協会中部支部などが主催した、ワークシヨップで、ジャズ演奏の指導を受けた市内の小学生34人のバンド演奏で始まり、続いて、県内を代表する4バンドが演奏を披露し、会場を訪れた約450人の観客を魅了した。



▶多くの観客がライブを楽しんだ

祝 おんがく村1周年

ゴザのチャンプルー音楽祭

一番街商店街にある沖縄市音楽資料館おんがく村が、今年の8月にオープン1周年を迎えたことを記念して、10月18日におんがく村前特設ステージで「ゴザのチャンプルー音楽祭」が催された。

おんがく村は、歴史的に貴重な沖縄の音楽資料を集めた資料館で、様々なジャンルの音楽音源を保管しており、視聴することもできる。

音楽祭では、JAZZ JUNGLEがオープニングを飾り、ひがよしひろさん、ジョニー宜野湾さんのミュージックライブなどが行われ、集まった観客を楽しませた。

多彩な演目でにぎわう

第4回ももやま通り音楽祭

第4回ももやま通り音楽祭(ももやま通りクリンクラブ主催)が市南桃原にあるイベント広場で11月15日に開催された。

晴天となった当日、同音楽祭は、山内小学校金管バンド部の演奏で始まり、保育園や音楽サークル、老人クラブなど、幅広い年齢層の47団体が出演し、金管楽器の演奏や童謡などの合唱のほか、ロックやポップス、フォーク、三線の演奏、詩吟や指笛、沖縄民謡など、多彩な演目が披露され、訪れた多くの観客は、様々なジャンルの音楽や芸能を楽しんだ。



▶練習の成果を披露する沖繩市ジュニアオーケストラ

平成26年度決算に基づく 沖縄市財政の健全化判断比率等の公表について

はじめに

平成20年4月より「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が一部施行され、平成19年度決算より市の全会計を対象とした連結実質赤字比率や、第三セクター等までを対象とした将来負担比率などの算定が義務付けられました。

平成20年度決算より同法が本格施行され、早期健全化基準を超えた場合は財政健全化計画の作成、財政再生基準を超えた場合は財政再生計画の作成が必要になります。その場合、歳出の削減や、歳入の確保など、計画に沿った厳しい財政運営を行わなければなりません。

沖縄市では、平成19年度決算から監査委員の審査を行った上で議会に報告し、公表を行っています。その結果、今回も含めて8年間、すべての指標について国が定める早期健全化基準を下回っており、財政運営状況が健全な段階であるという結果となりました。

以上のことをふまえ、平成26年度決算に基づく沖縄市財政の健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率を次の通り公表します。

健全化判断比率

	H26 沖縄市の比率	H26 国の早期健全化基準	H26 国の財政再生基準	H25 沖縄市の比率	H24 沖縄市の比率
実質赤字比率	—	11.95%	20%	—	—
連結実質赤字比率	—	16.95%	30%	—	—
実質公債費比率	7.9%	25%	35%	8.7%	9.5%
将来負担比率	17.3%	350%		28.4%	35.0%

備考

1. 実質赤字比率、連結実質赤字比率が、「—」と表記されているのは、赤字額がないことを表しています。
2. H25、H24の比率は公表済みですが、参考のため再掲載しています。

資金不足比率

会計名	H26 沖縄市の比率	H26 国の経営健全化基準	H25 沖縄市の比率	H24 沖縄市の比率
水道事業会計	—	20%	—	—
下水道事業特別会計	—	20%	—	—

備考

1. 各会計の資金不足比率が、「—」と表記されているのは、資金不足がないことを表しています。
2. H25、H24の比率は公表済みですが、参考のため再掲載しています。

各比率の説明

実質赤字比率……………一般会計等でどの程度の赤字があるのかを表した比率です。

連結実質赤字比率……市全体でどの程度の赤字があるのかを表した比率です。

実質公債費比率……………借金の返済がどの程度あるのかを表した比率です。

将来負担比率……………将来どの程度の負担があるのかを表した比率です。

資金不足比率……………各公営企業会計でどの程度の資金不足があるのかを表した比率です。

※ホームページ上でも、より詳しい資料を公開しています。

URL:<http://www.city.okinawa.okinawa.jp/> より「市政情報」→「財政」へとお進みください。

健診結果を確認しましょう

皆さん、健康診断でAST、ALT、γ-GTPの結果はどうでしたか？もし高くなっていたら、肝臓が傷ついているサインです。

脂肪肝といえばアルコールというイメージがあるかもしれませんが、ASTよりもALTが高い場合には、「非アルコール性脂肪肝」の可能性があります。脂肪肝とは肝臓の細胞の30%以上に脂肪が見られる状態で、食習慣の改善で元に戻ります。

脂肪肝を減らしましょう
①夕食は食べ過ぎず遅い時間を避ける、②夜食を摂らない、③軽い空腹感で寝るのに慣れる。この3項目です。それに加えて早食いとドカ食いに気を付けましょう。

脂肪肝は、体重を3〜5%減らすだけで、確実に改善します。2〜3キロ減ったけどそこからなかなか落ちなくてこんな声を耳にしますが、がっかりすることはありません！体重減少がわずかでも脂肪肝は確実に良くなっているはずですよ。年末年始は食事の乱れやすい時期ですが、ゆっくりに食事を食べることも脂肪肝改善に有効ですよ。家族との団らんをしながら食事をするのはいかがでしょうか。



市民健康課 保健指導係
(内線22338)



お知らせ

暮らし

住民基本台帳カードについてのお知らせ

社会保障・税番号(マイナンバー)制度が始まることにより、「住民基本台帳カードの交付」及び「住民基本台帳カードへの電子証明書発行」が終了します。

●住民基本台帳カードの交付
 ・平成27年12月28日(月)まで
 ※本人照会の場合、平成27年12月14日(月)申請受付分まで(平成28年1月以降の個人番号カード交付開始に伴います)。
 ・住民基本台帳カードと個人番号カードの両方を所有することはできません(個人番号カード交付の際、住民基本台帳カードは回収)。
 ・個人番号カードを取得しない場合、発行済の住民基本台帳カードを使用できます(ただし、有効期限まで)。

●住民基本台帳カードへの電子証明書発行
 ・平成27年12月22日(火)まで
 ・住民基本台帳カードへの電子証明書の新規発行や更新をご希望の方(平成28年1月以降に有効期限が満了する方を含む)は、平成27年12月22日(火)午後5時までに手続きを終了するようお願いいたします。
 ・平成28年1月以降は、個人番号カードのみの電子証明書発行となりますが、個人番号

カードの交付が確定申告時期に間に合わない場合もありますのでご注意ください。
 ●住民基本台帳カードへの電子証明書新規発行・更新
 ・平成27年12月22日(火)まで
 手数料/500円
 持参物/更新する電子証明書が格納された住民基本台帳カード、本人確認書類(写真付きの公的な証明書・運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなど)
 受付時間/午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)
 申請方法/市民課窓口へお越しください。
 問合せ/市民課
 内線(3115・3116・3117)

カードの交付が確定申告時期に間に合わない場合もありますのでご注意ください。

●住民基本台帳カードへの電子証明書新規発行・更新
 ・平成27年12月22日(火)まで
 手数料/500円
 持参物/更新する電子証明書が格納された住民基本台帳カード、本人確認書類(写真付きの公的な証明書・運転免許証、パスポート、住民基本台帳カードなど)
 受付時間/午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)
 申請方法/市民課窓口へお越しください。
 問合せ/市民課
 内線(3115・3116・3117)

沖縄市電話催告センター 電話番号のお知らせ

沖縄市電話催告センターでは、市税の新規や小額の累積滞納者に対し、電話による納

平成27年10月の消防活動状況

- ◆救急出場件数・・・526件
- ◆救急搬送人員・・・464人
- ◆火災出場件数・・・4件
- ◆救助出場件数・・・9件

救急車の適正利用にご協力をお願いします
 問合せ/沖縄市消防本部
 警防課 ☎929-0900

付勧奨を行っています。着信があつた場合の折り返しのご連絡は、こちらの電話番号までお願いいたします。
 沖縄市電話催告センター
 ☎92112410
 問合せ/納税課
 内線(3261)

催し

平成28年 沖縄市成人式典のご案内

日時/平成28年1月10日(日)午後2時(開場)午後1時30分
 場所/沖縄市民会館大ホール
 対象/平成7年4月2日から平成8年3月31日生まれの方
 ※市内在住の対象者へ案内ハガキを郵送します(12月初旬予定)。
 ※本市出身で、現在市外にお住まいの方も式典にご参加いただけます。
 ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。
 問合せ/生涯学習課
 内線(2742)

平成28年 沖縄市消防出初式

日時/平成28年1月6日(水)午後2時～4時(式典・展示訓練・懇親会)
 場所/沖縄市消防本部
 問合せ/沖縄市消防本部
 総務課 ☎929-1192

農業者年金のお知らせ

農業者年金は、国の法律に基づく農業者のための公的年金です。国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならどなたでも加入できます。詳しい内容や加入のお申し込みについては、お問い合わせください。

申込・問合せ/沖縄市農業委員会 内線(2041)

国民年金保険料の納め方

国民年金保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニエンスストア、ATMなどで支払うことができるほか、クレジットカードによる納付や、インターネットなどを利用した電子納付があります。

また、納め忘れの心配がない、便利な口座振替もあります。口座振替には、毎月の納付を1か月前倒して支払う(当月分保険料を当月末に納付する)ことにより割引される早割制度、まとめて前払いすると割引される前納制度などのお得な制度があります。

口座振替で早割・前納の例 ※平成27年度の場合

- 早割利用1か月分→50円割引(1か月間で)
- 前納6か月分→1,060円割引(6か月間で)
- 前納1年分→3,920円割引(1年間で)
- 前納2年分→14,800円割引(2年間で)

国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など、万一の時に心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないよう、きちんと納めましょう。
 ※詳細についてはお問い合わせ下さい。

問合せ/コザ年金事務所 ☎933-3437・933-3438・933-3439
 市民課 国民年金担当 内線(2130・2131)

申請期限まであとわずか 臨時福祉給付金

申請期限 平成28年1月15日(金)

※郵送は当日消印有効

- 支給対象者 …平成27年度分市町村民税(均等割)が課税されない方ただし、課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合(住民税において、どなたかの扶養となっている場合)や生活保護の受給者である場合などは対象となりません。
- 支給額 …支給対象者1人につき6千円(1回限りの支給となります。)
- 申請手続 …ご自宅に届いた申請書に必要な事項を記入し押印のうえ、必要書類を添付して申請して下さい。
 郵送・窓口での申請後、審査を行い、支給対象と確認できた方に順次お振り込みする予定です。(申請からおおよそ2か月)

子育て世帯 特例給付金に 関するお知らせ

- 下記の方は早めに申請をお願いします。
- 1.児童手当現況届が未提出の方
 - 2.沖縄市から子育て世帯特例給付金の申請書が届いた方
 - 3.公務員の方
- 申請期限…平成27年12月11日(金)
 - 申請場所…1の方:こども家庭課
 2・3の方:給付金窓口

問合せ/
 「臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金」
 窓口(市役所地下2階) ☎894-6122(直通)

**ヘルシーおきなわシティ21
推進大会及び健康づくり
講演会**

第1部
講演「からだは若返る?!」〜意
外と知らない運動の効果〜
講師／渡久地 彦春氏(ヘア
レ沖縄・タピック課長 健康運
動指導士)

第2部

1. 健康づくり事業報告
2. 「3cm 3kg減らそうチャレ
ンジ活動」表彰式
日時／12月18日(金)
午後7時~9時

場所／沖縄市民会館中ホール
定員／200人
参加料／無料
託児／無料・要電話申込(先着
順) ※託児申込締切:12月
11日(金)

申込問合せ／市民健康課
健康推進係 内線(2241)

**第22回沖縄市生涯学習
フェスティバル
沖縄市立中央公民館事
業・サークル展示発表会**

中央公民館が企画した講座
や、活動中のサークル作品展
示のほか、地域の公民館で開
催した「自治公民館講座」を紹
介します。

日時／12月12日(土)~17日(木)
午前9時~午後5時
場所／市役所1階市民ホール
問合せ／沖縄市立中央公民館
☎ 939-10033

**文化協会創立60周年記念事業
資金造成チャリティ
コンサート**

出演／ピアノ部・合唱部(沖縄
市文化協会員)
日時／12月6日(日)午後6時
場所／沖縄市民小劇場あしび
なー
入場料／前売:1,000円
(当日300円増)

問合せ／沖縄市文化協会
☎ 93216883

**シニアライフを楽しもう
終活in沖縄市**

「終活」についての最新情報
の展示や、お墓の選び方など
を専門家に相談できるコー
ナーなどがあります。
日時／平成28年1月12日(火)
午前10時~午後3時
場所／市役所1階市民ホール
参加料／無料

●相談コーナー:介護・葬儀・
お墓・保険・相続・贈与など
●体験コーナー:入棺体験・
遺影写真撮影・エンディング
ノートの書き方など

●情報コーナー:書籍・資料・
パンフレットの閲覧など
問合せ／高齢福祉課 地域包
括支援センター
内線(3097)

**第10回かりゆし園ふれあい
フリーマーケット開催**

日時／12月13日(日)
午前9時~午後2時

※雨天中止
場所／沖縄市老人福祉セン
ターかりゆし園多目的広場

◆出店者随時募集

出店料／1店舗500円
(130店舗先着)
出店スペース／1店舗3m×
3m(場所は当日受付順)
※リサイクル及び地域の交流
を主旨とする為、商業目的の
出店は受け付けません。

主催／特定非営利活動法人
友志企画
申込・問合せ／かりゆし園
☎ 93811250

午前9時~午後5時(土日・祝
日を除く)

募集

**中心市街地共同住宅整備
促進事業の要件を一部緩
和しました。**

本市では、「まちなか居住」
を促進するため、中心市街地
内の古い建物を解体し新しく
共同住宅を建てる場合、解体
費用の一部(2分の1以内)を
支援しています。

この度、新しく建てる共同
住宅の最少延べ面積の要件を
緩和しました。詳しくは、お問
い合わせください。

問合せ／中心市街地活性化推
進課
内線(3211・3212)

沖縄市ウォーキングフェス ご家族や仲間と、南国ムードあふれる場所で
ウォーキングを楽しみませんか。

日時／平成28年1月17日(日)午前9時スタート 受付:午前8時より 場所／東南植物楽園
定員／500人(定員に達し次第締切) 参加料／無料(東南植物楽園の入場料も無料)
申込期間／12月1日(火)~25日(金) 申込方法／申込用紙を持参またはFAX、メール
※申込用紙は市民健康課、保健相談センター、市内37自治会にて配布しています。
また、市ホームページよりダウンロードできます

申込・問合せ／市民健康課 健康推進係 内線(2241・2262) FAX:934-3830
E-mail: walking@city.okinawa.okinawa.jp ※保健相談センターでもお申し込みいただけます(直接持参のみ)。

**平成28年
沖縄市新年祝賀会**

開催日／平成28年1月8日(金)
開宴／午後6時30分(開場:午後6時)
場所／沖縄市体育館
会費／2,000円

※チケットは11月17日(火)より販売しています。

名刺冊子への掲載をご希望の方
12月17日(木)までに秘書広報課にてチケットを
ご購入下さい。※名刺をご持参ください。

冊子への広告掲載をご希望の方
12月14日(月)までに沖縄商工会議所にてお申し
込みください。

本祝賀会では、平成27年春・秋の叙勲並びに
褒章受章者をご紹介します、その功績を称えます。

問合せ・チケット販売
沖縄市新年祝賀会実行委員会事務局(秘書広報課内)
☎ 939-1212 内線(2410)

冊子への広告掲載に関する問合せ
沖縄商工会議所 総務課 ☎ 938-8022

**第15回きらめきフェスタ
佐々木常夫講演会**
~私は仕事も家族もあきらめない~

病気の妻と障がいのある長男を守るため、毎日定
時に退社しながら一流企業のトップにのぼりつめ
た、佐々木氏のワーク・ライフ・バランスとは?

講師／佐々木常夫氏(株式会社 佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表取締役)
日時／平成28年1月22日(金)午後7時 場所／沖縄市民小劇場あしびなー
対象／市内在住・在勤の方 定員／300人(要申込・定員に達し次第締切)
参加料／無料 託児／無料(要申込・先着順、満6か月から小学4年生まで)
申込期間／12月1日(火)~平成28年1月14日(木) 申込方法／電話、FAX、電子メール

◆FAXや電子メールでお申し込みの場合、次のことを記載してください。
・件名「佐々木常夫講演会受付」
・氏名・住所・電話番号(託児をご予約の方はこどもの名前・年齢または月齢)

申込・問合せ／沖縄市男女共同参画センター ☎ 937-0170 FAX:937-0175
Eメール: a32sankaku@city.okinawa.okinawa.jp
午前8時30分~午後5時15分(12月29日~1月3日・土日・祝日を除く)

沖縄市民ふれあい農園 利用者募集

野菜などの栽培を通し、農業に対する認識を深めてもらうため、沖縄市民ふれあい農園の利用者を募集します。

利用期間／平成28年4月1日～平成30年3月31日
場所／沖縄市池原勢頭原3392-33 3392-38
(東南植物楽園より北へ約400m、倉敷ダム手前約200m)

対象／市内在住の方(非農業者)
募集区画数・年間利用料／
100㎡12区画・6,000円、
75㎡13区画・4,500円、
60㎡1区画・3,600円、
50㎡76区画・3,000円

※1世帯につき1区画をご利用いただけます(申込多数の場合は抽選)。
申込期間／平成28年1月12日(火)～26日(火)
申込方法／住民票抄本を添付し、申込書を提出してください。

※申込書は沖縄市農民研修センター及び農林水産課にて配布します(平成28年1月5日(火)より)。
申込・問合せ／沖縄市農民研修センター
☎938-9121

午前9時～午後5時(土日・祝日・年末年始を除く)

郷土料理教室(若年層向け)

旧正月向けの行事食が学べます。

講師／幸良真沙代氏
日時／平成28年1月22日(金)午後6時30分～8時30分
場所／沖縄市福祉文化プラザ

対象／市内在住の20代から40代の方
定員／16人(申込多数の場合は抽選)
受講料／無料(エプロン、三角巾持参)

申込締切／平成28年1月14日(木) 午後3時
申込・問合せ／市民健康課健康推進係
内線(2241・2242)

「未来の自分」を描くライフプラン・セミナー

自分の働き方を含めたライフスタイルを考えながら、お金の使い方・貯め方を一緒に考えてみませんか？

講師／青山喜佐子氏(オフィスあるふ代表)

日時／12月10日(木)午後1時30分～3時30分

場所／市役所地下1階入札室
対象／一般求職者
定員／20人(先着順)
受講料／無料

託児／無料・要予約(満6か月から小学校入学前まで)
申込方法／直接または電話

申込・問合せ／沖縄市就労支援センター
☎934-3837

午前8時30分～午後5時(土日・祝日を除く)

怒りの感情をコントロールする講座

怒りやイライラの感情をコントロールすることで、職場や家庭での人間関係を円滑にし、豊かな人生を送るスキルが学べます。

講師／廣瀬孝一氏(Powerful Management代表)

日時／「至3回」平成28年1月13日～27日(毎週水曜日)午後7時～9時

場所／男女共同参画センター会議室
対象／市内在住・在勤・在学の一般

定員／20人(申込多数の場合は抽選)
受講料／無料

託児／無料・要予約(満6か月から小学4年生生まで)

申込方法／直接または電話、電子メール

申込締切／平成28年1月6日(水)
申込・問合せ／沖縄市男女共同参画センター
☎937-0170

E-mail: a32sankaku@city.okinawa.okinawa.jp

沖縄市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例(素案)に関するパブリックコメントの実施について

高齢者を中心に深刻化する消費者被害を防止し、消費者の安全・安心を確保するため、平成26年6月に消費者安全法が改正されました。この改正により、消費生活センターを設置している県及び市町村は、消費生活センターの相談体制強化を図るため、消費生活センターの組織及び運営に関する条例を定めるよう規定されました。本市では、平成21年9月15日に消費生活センターとして、市民生活課内に消費生活相談窓口を設置しておりますが、法改正に伴い条例の制定に向け内容の検討を行っています。つきましては、本条例(素案)について公表するとともに、市民の皆様からご意見を募集いたします。

- 応募資格**
(1)本市に住所を有する方 (2)本市に事務所又は事業所を有する個人、法人その他団体
(3)本市に通勤又は通学する方 (4)本市に対して納税義務を有する方
- 公表資料**
(1)条例制定の概要
(2)沖縄市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例(素案)
(3)条例制定に関する参考資料
- 公表場所**
(1)市民生活課(市役所地下2階) (2)市政情報センター(市役所2階) (3)市ホームページ
- 公表及び意見等の提出期間**
12月1日(火)～31日(木)(必着)
※市民生活課及び市政情報センターの公表は28日(月)まで、直接提出は28日(月)必着
- 意見の提出方法**
所定の様式にご意見を記入し、直接ご持参いただくか、郵送、ファックス、電子メールにてご提出ください。なお、様式については、公表場所にて配布しています。市ホームページからもダウンロードできます。
- 提出先** 〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号 沖縄市役所 市民生活課
FAX: 939-1217 E-mail: a31simin@city.okinawa.okinawa.jp

問合せ／市民生活課 内線(2207)

消防本部では、毎月応急手当講習会を行っています

- ◆普通救命講習Ⅰ 成人に対する心肺蘇生法、AED取扱い、止血法など
12月12日(土)午前9時～正午 消防署(美里) 定員/30人
12月22日(火)午後2時～5時 泡瀬出張所 定員/15人
※「普通救命講習Ⅲ」「上級救命講習」の日程はお問い合わせください。
- 受講料/無料(講習修了者に救命講習修了証を発行)
- 申込方法/電話受付(先着順)
- 申込・問合せ/沖縄市消防本部 警防課 ☎929-0900

沖縄市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例(素案)に係るパブリックコメントの実施について

- 本市では、地域防災力の充実強化を図り、市民の安心・安全の確保に資するため、非常備の消防機関である消防団の団員確保、処遇改善に関する条例の改正に向け取り組んでいます。つきましては、条例改正案を公表するとともに、市民の皆様からのご意見を募集いたします。
- 応募資格** (1)本市に住所を有する方
(2)本市に事務所又は事業所を有する個人、法人その他団体
(3)本市に通勤又は通学する方 (4)本市に対して納税義務を有する方
 - 公表資料**
(1)沖縄市消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例(素案) (2)条例改正に関する参考資料
 - 公表場所**
(1)消防本部総務課 (2)市政情報センター(市役所2階) (3)市ホームページ
 - 公表及び意見等の提出期間** 12月1日(火)～31日(木)
※市政情報センターの公表は28日(月)まで
 - 意見の提出方法** 所定の様式にご意見を記入して直接ご持参いただくか、郵送、ファックス、電子メールにてご提出ください。なお、様式については、公表場所にて配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。
 - 提出先** 〒904-2153 沖縄市美里5丁目29番1号 沖縄市消防本部 総務課
FAX: 983-4588 E-mail: soumu091@city.okinawa.okinawa.jp
- 問合せ／消防本部 総務課 ☎929-1192

沖縄市立中央公民館主催講座

■暮らしで役立つ筆ペン講座
祝儀袋などの表書きを、キレイな筆文字で書いてみましょう。
講師／上地 燦舟氏(茅原書藝會あわせ書道教室)
日時／「全5回」平成28年1月18日・25日・2月1日・15日・22日(全て月曜日) 午前10時～12時
定員／25人

■ボイストレーニング初級講座
声が変わると自信がつく! 音痴を直してカラオケ上手になりませんか?
講師／石川 真也氏(ボイストレーナー)
日時／「全7回」平成28年1月13日～2月24日(毎週水曜日) 午前10時～正午
定員／20人(10月の同講座を受講していない方)

■ダンスムーブメント教室
心地よいダンスやストレッチで体を動かしませんか?(中高年向け・女性限定)
講師／島袋 厚子氏(あつこダンスムーブメント教室主宰)
日時／「全6回」平成28年1月12日～2月16日(毎週火曜日) 午後7時～9時
定員／15人(室内用運動靴をご持参ください)

■夢を叶える手帳活用術
手帳は人生設計書! ワクワク人生を楽しみましょう!

**住宅リフォーム補助金
まだまだ受付中!**

工事費の25%補助
最大**25万円**

問合せ／市営住宅課
内線(2686)

講師／安慶名 勇子氏(公務員養成塾Academy塾長)
日時／夜の講座・平成28年1月25日(月) 午後7時～9時
昼の講座・平成28年1月27日(水) 午前10時～正午
定員／各20人(昼・夜どちらかにお申込みください)

■初めての三線教室
沖縄の伝統楽器に挑戦!
講師／喜屋武均氏(三線唄者)
日時／「全6回」平成28年1月12日～2月16日(毎週火曜日) 午後7時～9時
定員／10人(三線をご持参ください)

【各講座共通】
場所／沖縄市立中央公民館
対象／市内在住・在勤の方
受講料／無料 ※「暮らしで役立つ筆ペン講座」のみ教材費として700円徴収あり
申込期間／12月9日(水)～25日(金)
申込方法／電話受付(先着順)
申込・問合せ／沖縄市立中央公民館 ☎ 939-10033
午前8時30分～午後5時
(土日・祝日を除く)

ふるさと沖縄市を応援してください
ふるさと沖縄市応援寄附金(ふるさと納税)

■ふるさと沖縄市応援寄附金とは
ふるさと納税制度を使って、生まれ育った「沖縄市」に貢献したい、大好きな「沖縄市」を応援したい、という皆様の気持ちを形にする仕組みです。

■ふるさと納税制度とは
自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献したい、又は、大好きな地域を応援したい、という気持ちを形にする仕組みとして、地方公共団体(都道府県や市町村)に対して寄附をおこなった場合、2,000円を超える部分について、一定の限度額まで所得税と住民税を合わせて控除する仕組みが設けられました。

■控除について
・所得税は、寄附をおこなった年分の所得税から所得控除され、住民税は寄附をおこなった年の翌年度分の住民税から税額控除されます。
・控除を受けるためには、確定申告時に寄附金の領収書の提出が必要となります。

■寄附の使い道を指定することができます
・エイサーのまち応援 ・こどものまち応援 ・音楽のまち応援
・市長におまかせ(教育関連、福祉関連、都市整備関連など)
寄附の方法など、詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

寄附に関する問合せ／財政課 ☎939-1212 内線(2332)
E-mail: zaiseia22@city.okinawa.okinawa.jp

寄附の控除に関する問合せ／
市民税課 ☎939-1212 内線(3252・3253・3254・3255)
E-mail: siminzeia15@city.okinawa.okinawa.jp

建築審査会条例の一部改正に関する市民意見の公募について

第5次地方分権一括法の公布に伴い、本市では、これまで建築基準法で定められた建築審査会の委員の任期について、沖縄市建築審査会条例で定めることとなります。つきましては、建築審査会の委員の任期について参考にご意見を公募いたします。

1. 応募資格
(1)本市に住所を有する方
(2)本市に事務所又は事業所を有する個人、法人その他団体
(3)本市に通勤又は通学する方 (4)本市に対して納税義務を有する方

2. 公表場所
(1)建築・公園課(市役所6階) (2)市政情報センター(市役所2階)
(3)市ホームページ

3. 公表及び意見等の提出期間 12月15日(火)～28日(月)

4. 意見の提出方法 指定の様式に意見を記入し、直接ご持参いただくか、郵送、ファックスにてご提出ください。なお、様式については、公表場所にて配布しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

5. 提出先 〒904-8501 沖縄市仲宗根町26番1号 沖縄市役所 建築・公園課
建築指導担当 FAX: 934-3854

問合せ／建築・公園課 内線(2654)

琉球ゴールデンキングス 試合日程 会場／沖縄市体育館

琉球ゴールデンキングス VS 金沢武士団
日時／平成28年1月2日(土) 試合開始/午後7時
平成28年1月3日(日) 試合開始/午後6時

入場料(前売)／《指定席》大人1,800円～(子供900円～)

※前売自由席もございます。入場料についての詳細はお問い合わせいただくか、公式サイトをご覧ください。
問合せ／沖縄バスケットボール株式会社 ☎897-7331 公式サイト/ http://www.okinawa-basketball.jp/

福祉文化プラザ講座案内

■ワード・エクセル入門

期間／平成28年1月4日～28日(月)・水曜日／火・木エクスル)

時間／午前9時～正午

定員／10人(申込多数の場合は抽選。12月の最終週に受講決定者へ連絡)

申込方法／電話または来訪

■一般就労支援講座

日時／毎週月曜日～木曜日

午後1時～4時 ※受講日などは面談のうえ決定

【各講座共通】

対象／市内在住の18歳以上の方(文字入力・マウス操作ができる方)

受講料／無料

※筆記用具持参・マニュアル貸出・施設内のパソコン使用(パソコン持込み相談可)

申込／随時 ※午前9時～正午、午後1時～5時

(土・祝日を除く)

申込・問合せ／沖縄市福祉文化プラザ

☎93011692

パソコン初心者講座

パソコンをうまく使いこなしたい方向けの講座です。基本操作を学んでスキルアップを目指しましょう。

期間／[全10回]平成28年1月18日(月)～29日(金)(土日を除く) 午後7時～9時

場所／沖縄市ITワークプラザ

対象／市内在住・在勤の方(パソコン未経験者可)

ソコン未経験者可)

定員／15人(申込多数の場合は抽選)

受講料／無料

申込期間／12月7日(月)～平成28年1月13日(水)

申込方法／直接またはFAX(FAXは所定用紙あり)

申込・問合せ／沖縄市ITワークプラザ

☎92910339

FAX: 92910340

午前9時～午後9時(土曜は午後5時まで。日曜・祝日は休室)

【各教室共通】

スポーツ教室のご案内

■バドミントン教室

初心・経験問いません。皆で楽しく練習やゲームをしましょう。

日時／[全2回]12月12日(土)・19日(土)

午前10時～11時30分

対象／市内在住・在勤の方

定員／20人(先着順)

※ラケット・シャトル貸出あり(お持ちの方はご持参ください)

■親子コーディネーション教室

遊びを通して、運動の基礎となるバランス能力や反応能力などが身に付きます。

日時／[全3回]平成28年1月9日(土)・11日(月・祝)・16日(土) 午前10時～11時30分

対象／市内在住の4歳から小学3年生までのこどもとその保護者

定員／親子20組(先着順)

【各教室共通】

沖繩市企業立地促進条例に基づく固定資産税の課税免除

本市では、産業及び観光の振興と雇用の拡大に寄与する目的で「沖縄市企業立地促進条例」に基づき、優遇処置として固定資産の課税免除を実施しています。

申請期間／平成28年1月4日(月)～29日(金) ※土・祝日を除く

制度概要／観光地形成地域・情報通信産業地域・産業高度化・事業革新促進地域における課税免除

国際物流拠点産業集積地域における課税免除(中城湾港新港地区のみ)

※詳しくはお問い合わせください。

申込・問合せ／雇用対策課 企業誘致係 内線(3243)

沖繩市体育協会主催

ルーシーダットン・タイ式ヨガ教室

講師／金野 秀香氏

(日本ルーシーダットン普及連盟認定インストラクター)

日時／[全8回]平成28年1月27日～3月16日(毎週水曜日)

午後7時～9時

場所／沖縄市武道館 対象／市内在住の一般女性

受講料／4,000円(保険料込) 定員／25人(先着順)

申込・問合せ／特定非営利活動法人 沖縄市体育協会

☎932-5293(土・祝日を除く)

エコドライブ教習会受講者募集

エコドライブは、ガソリン代の節約や、CO₂排出量を軽減することで、地球温暖化防止にも役立ちます。環境にも財布にも優しく、安全運転につながるエコドライブを気軽に学びませんか?

期間／[全1回]11月30日(月)～12月4日(金)

※期間中、1日のみの受講となります。

受講日時についてはお問い合わせください。

対象／市内在住・在勤で、自動車を運転する機会の多い方

受講料／無料 定員／60人(要普通自動車免許・AT限定可)

申込方法／直接または電話にて受付

申込・問合せ／環境課 環境保全係

☎938-1516(直通)

平成27・28年度 沖縄市入札参加資格審査 申請書(追加分)提出要領の配布について

平成27・28年度において沖縄市が発注する次の業務について、競争入札に参加希望する者の資格審査申請書を下記のとおり受付します。

受付場所／沖縄市役所 地下2階 総務部 契約管財課 受付期間日／12月1日(火)～24日(木) 受付時間／午前9時～11時30分、午後1時～4時30分(土・祝日を除く)

業務名及び問合せ先／

①「建設工事」、「測量・建設コンサルタント業務等」—契約検査担当:内線(2093・2099)

②「警備業務」、「清掃業務」、「建物設備管理業務」—管財係:内線(2096)

③「物品購入等」—管財係:内線(2097)

④「水道メーター修理」、「漏水調査」、「水道資材購入」—水道局総務課:☎937-6211

※平成27・28年度入札参加資格審査に申請する者は、小規模工事の登録はできません。

※小規模工事等契約希望者の登録は受付期間に限らず随時受付しています。

※小規模工事等の対象となる契約は、その内容が軽易で、かつ、履行の確保が容易であると認められるもので、当該契約金額が130万円を超えないもの。

場所／コザ運動公園多目的運動場
 参加料／1人1回100円
 (保険料のみ)
 持ち物／室内用運動靴、飲み物
 申込・問合せ／総合型スポーツクラブサンビスカス沖繩
 ☎ 989-14695
 ☎ 070-5402-3321
 (担当直通)

沖繩市シルバー人材センター主催講座
 パソコンが苦手な方でも大丈夫！シルバー会員が丁寧に対応します。
 期間／「全12回」平成28年1月5日～3月26日

- エクスセル基礎：《火曜日》午後
- パソコン入門：《水曜日》午前
- デジカメ&ワード応用：《木曜日》午後
- ワード中級：《金曜日》午前
- エクセル・ワード総合：《土曜日》午前

※年賀状作成講座(12月8日開講)もあります。
講座時間
 (午前)午前10時～正午
 (午後)午後1時～3時
 対象／一般人及びシニアの方
 定員／各10人(先着順)
 受講料／各講座で変わります。お問い合わせください。
申込期間／12月7日(月)～11日(金) 午後1時～4時
申込場所／シルバーワークプラザ大会議室
問合せ／沖繩市シルバー人材

センター 担当：与座 ☎ 929-11361

通訳・翻訳ボランティア登録者募集
 沖繩市国際交流協会では、日本語が不自由な外国人の支援を行う通訳・翻訳ボランティア登録者を募集します。
活動場所／沖繩市内
通訳内容／市役所や保育園などの手続き、乳幼児健診、家庭訪問、個人面談、各種イベントなどの通訳(授業補助や卒業式典、診療行為などを除く)
募集外国語／英語・中国語・スペイン語 韓国語
主な要件／・18歳以上の方
 ・日本語と外国語の読み書きや日常会話、手続きなどの通訳ができる方(国籍は問いません)
 ・平日及び休日の昼間に活動可能で電話と電子メールで連絡が取れる方
登録方法／沖繩市国際交流会にて面談を行い、登録用紙に記入していただきます。登録用紙への顔写真貼付のため、面談日に証明写真をご持参ください。写真サイズ：タテ5cm×ヨコ4cm以内
 ※事前に電話にてご連絡ください。
問合せ／沖繩市上地2-19-16 一般社団法人 沖繩国際交流協会事務局 担当：眞壁
 ☎ 070-5818-3508
 (午後1時～5時)

中高年の生活と就活に役立つ パソコン講座
 同世代の講師やサポーターがお手伝いします。お気軽にお申し込みください。
期 間／[全12回]平成28年1月4日～3月26日

- パソコン
 初級：《火曜日》午前
 中級：《水曜日》午前
 上級：《金曜日》午前
- デジカメ
 初級：《金曜日》午後
 中級：《土曜日》午前
 実践：《土曜日》午後
- インターネット 《月曜日》午前
- 音楽映像 《火曜日》午後

講座時間／(午前)午前10時15分～12時15分
 (午後)午後1時30分～3時30分
場 所／沖繩ハイサイネット(コリンザ3階)
定 員／各15人(定員に達し次第締切)
受 講 料／各講座で変わります。お問い合わせください。
申込・問合せ／
NPO法人沖繩ハイサイネット
 ☎ 929-1220 (受付：午前10時～午後4時)

お気楽元気教室 参加者募集
 手軽にできるストレッチや筋力トレーニングの教室です。椅子に座って行う運動なので、足腰に不安のある方にもおすすめです。
期 間／[全10回]

福祉センター 会議室	平成28年1月12日～3月14日 (毎週月曜日)※初回のみ火曜日
市陸上競技場 会議室	平成28年1月13日～3月16日 (毎週水曜日)

【各教室共通】
時 間／午後2時～4時
対 象／65歳以上の市民で、介護保険の要介護・要支援の認定を受けていない方(医師より運動の制限を受けていない方)
定 員／各25人(申込多数の場合は初めての方を優先後、抽選)
参 加 料／1回につき100円(非課税、生活保護の方は無料)
 ※送迎可(条件あり)
申込期間／12月7日(月)～25日(金)
申込・問合せ／高齢福祉課
地域包括支援センター 内線(3097)

多言語講座基礎クラス 受講者募集
 外国語を学んでボランティアや国際交流に参加しませんか？
期 間／平成28年1月5日(火)～3月28日(月)

- スペイン語：《水曜日》午前・午後 《木曜日》夜間
- 中国語：《月曜日》夜間 《火曜日》午前・午後
- 英語：《木曜日》午前・午後 《金曜日》夜間

講座時間／(午前)午前10時30分～正午
 (午後)午後3時～4時30分
 (夜間)午後7時～8時30分
対 象／一般(市内在住・在勤の方優先。再受講の方は、キャンセル待ち)
定 員／各クラス10人
 (定員に達し次第締め切り)
受 講 料／無料(教材費は自己負担)
申込開始／12月4日(金)
 ※コザインターナショナルプラザにて、申込書にご記入ください。
申込・問合せ／
コザインターナショナルプラザ(KIP)
 ☎ 989-6759(午前10時～午後7時)
問合せ／文化観光課 内線(3553)

編集後記
 おきなわ芸能フェスティバルに登場した胡屋・仲宗根共有会の勇壮な獅子舞。ステージから距離を置いて撮影する私の近くには獅子を怖がり泣き叫ぶ子ども。どちらも見ええがりました。(周)
 初めての異外取材へ。東海秋まつりは、舞台で披露される踊りや出店などが沖繩のまつりとは内容が異なっていて、新鮮でした。まつり初日は、結構な雨だったの、来年は晴れてほしいな。(加)
 今月号は初開催のイベント2件が同日開催。担当したコザモータースポーツフェスティバルでは、様々な競技が披露されるなか、最も印象に残ったのはドリアン、ヤスモークをあげながら、2台の車が数十センチまで近づき並走する姿は圧巻。(川)

***休館日**
 毎週月曜日(定期休館日)、第4木曜日(館内整理日)、祝日(文化の日を除く)、慰霊の日、特別整理期間(蔵書点検、年始年末はお休みです)。
 12月7日(月)、14日(月)、21日(月)、23日(水)・天皇誕生日、27日(日)・館内整理日 ※28日(月)、29日(月)、31日(年末休)、1月1日(3日)年始休
***ブックスタター支援員募集**
 赤ちゃんとその保護者の皆さまへ「絵本」を通して子育ての応援をするブックスタター事業の有償ボランティアを募集しています。関心がある方はお問合せください(随時受付)。

図書館だより
 ☎ 932-16881

***定例おはなし会**
 絵本などの読み聞かせや手遊びなどをしています。お気軽にどうぞ！
12月12日(土) 午後3時
 ・きょうはなんのひ？(絵本)
 ・フウちゃんクウちゃんロウちゃんのおくろがっこう(絵本)
12月19日(土) 午後3時
 ・ころころころ(絵本)
 ・よかつたなあ、かあちゃん(絵本)
12月26日(土) 午後3時
 ・さるかにがっせん(紙芝居)
 ・おばあちゃんのおせち(絵本)

20

祝 20周年 THE HAPPINESS YEAR

沖縄こどもの国 CHRISTMAS FANTASY

クリスマスファンタジー

2015

20周年ドッキドキの
スーパーオーロラアトラクション
沖縄最大級の聖誕節活動
オキナワ(沖縄) 최대급의 크리스마스 이벤트
巨大サンタ! 湖に出現!



ホラーナイト
ゾンビストリート



シングルベル

この鐘を鳴らせば...

MC masumi
司会



クリスマス全身コスチュームでご来場すると!! 特典あり

会場内で使用できる飲食チケットをプレゼント!

2015 12.23 Wed 水 28 Mon 月

沖縄こどもの国 OKINAWA ZOO AND MUSEUM

Adult & high school students

大人 (高校生以上)

Advance

前売り券 ▶ ¥1,800

At Gate

当日券 ▶ ¥2,200

開催時間 Time / 4:00PM-9:30PM

Children from 4through junior high school

こども (4歳~中学生まで)

Advance

前売り券 ▶ ¥1,000

At Gate

当日券 ▶ ¥1,200

※中学生以下のご入場は保護者同伴でのみ可能です。
※イベントのご入場は午後4時以降になります。
※会場内への飲食物の持ち込みは出来ませんのでご了承下さい。

各プレイガイドにて12月23日まで前売券発売中!!

Available at KADENA ITT/MCCS Tours

- 主催 クリスマスファンタジー実行委員会 098-936-0134
- 共催 公益財団法人沖縄こどもの国
- 後援 沖縄県/(一財)沖縄観光コンベンションビューロー/沖縄市観光協会/那覇市観光協会
琉球放送/沖縄テレビ/琉球朝日放送/ラジオ沖縄/ FM 沖縄/沖縄タイムス/琉球新報

3才以下
入場無料
Three years old
and younger
admission free

お問合せ：沖縄こどもの国

(098)933-4190

http://www.xmas-fantasy.com/

クリスマスファンタジー

検索

